

世界馬術選手権（2026/アーヘン）

馬場馬術競技 代表人馬選考基準

＜大会期日 ： 2026 年 8 月 10 日～23 日＞

令和 7 年 1 月 25 日 発表

標記大会の代表人馬は、本基準に従って監督・コーチが推薦し、オリンピック対策会議での審議等を経て決定する。

FEI が定める出場最低基準（以下：MER）取得期間を選考期間とし、全人馬の序列を決め上位から代表人馬 4 選手と補欠 1 人馬を選考する。

目標はロサンゼルスオリンピック 2028 大会団体出場権獲得とする。

1. 選考方法と基準

- (1) FEI 世界馬術選手権 MER を取得した人馬より選考する。
- (2) 代表 4 人馬と補欠 1 人馬を選考する。
- (3) 2025 年 1 月 1 日～FEI が定める MER 取得期限を選考期間とする。
- (4) MER 取得人馬から監督・コーチが人馬の競技成績及び合宿におけるパフォーマンス、馬匹の健康状態、選手の間力とチームスピリット等を総合的に評価し、全人馬の序列を決め、選考する。
- (5) 同一選手の 2 頭目の馬での成績が、補欠人馬より上位であれば、その選手の予備馬として認定することがある。

2. 選考の対象

2026 年 4 月 15 日（水）時点で、当該年の JEF および FEI 登録がある選手と馬匹。

3. その他

- (1) MER を取得した選手あるいは馬匹が、強化活動を中断あるいは停止することとなった場合、すみやかに馬場馬術本部に報告すること。
- (2) 当連盟が必要と判断した場合は、代表となった馬に対し獣医検査やドーピング検査を実施することがある。なお、診断の結果によっては補欠人馬との入れ替えを行う場合がある。
- (3) 代表となった馬匹がドーピング検査を受けた際、その結果が陽性となった場合は、代表としない。
- (4) 代表となった人馬あるいは補欠人馬に負傷・疾病等やむを得ない事情が生じた場合は、次点の人馬を代表ないし補欠に繰り上げる。
- (5) 補欠人馬の有効期限は最終エントリーあるいは会場入厩日のいずれか早い期日までとする。
- (6) 「JEF ナショナルチームの行動方針」、「JEF 倫理規程」及び JOC の諸規程に反する行為があった場合は、選考の対象から外しチームメンバーの認定を原則取り消す。
- (7) 不測の事態が生じた場合は、本選考基準の見直しを含めて監督が検討し、必要に応じてオリンピック対策会議での審議等を経て改定を行う。